

水草の種 冬場の発芽のコツ

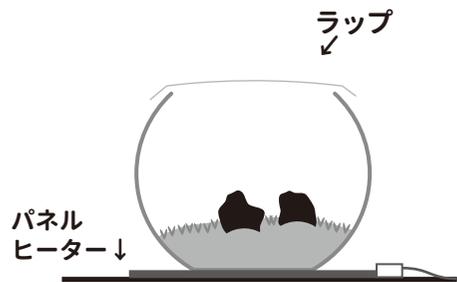
※こちらに記載の方法例はあくまでも参考例であり、発芽を保証するものではありません。

完成後（発芽から1ヵ月程度以降）は20℃以上に保つ必要はございません。

発芽方法 例①

パネルヒーターを使用する

ペットコーナーなどに販売されているパネルヒーターを使用し、底面からガラス容器越しに温度を上げ、発芽を促進します。



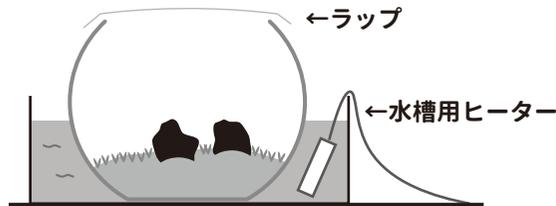
注意事項

- 水がヒーターにかからないよう注意してください。
- 夏場にヒーターを使用すると高温になりすぎて、水草が枯死する場合があります。

発芽方法 例②

ガラス容器の周りの水温を温める

- 手順① 水槽など水の溜まる容器を用意し水を溜めます。
手順② 種を撒き、セット済みのガラス容器を水を溜めた容器の中心に置きます。
(この時、水位によってはガラス容器が浮いてしまう場合がありますのでご注意ください)
手順③ 水の溜まる容器の水を水槽用ヒーターなどで温めます。



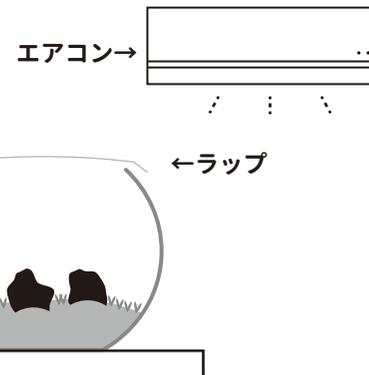
注意事項

水温が上がりすぎないように、水温計で水温を確認してください。

発芽方法 例③

エアコンで部屋ごと暖める

エアコンを使用し、部屋を常時暖める方法です。発芽期間の1ヶ月程度は室温が20℃以上になるように設定してください。



注意事項

部屋の温度が下がりすぎないように、温度計などで室温を確認してください。(特に夜温)

お願い 各電化製品をご使用の際は、仕様書、取扱説明書など、よくお読みいただき、使用方法を守って正しくお使いください。